

1 学校保健目標

スクーリング期間中における生徒の心身の健康保持増進を図り、安全で安心な学習環境を整えるとともに、自ら健康管理を行う態度を育成する。

2 重点目標

1. 健康状態の把握と適切な健康管理
 2. 感染症及び熱中症の予防
 3. 心の健康づくりと相談体制の充実
 4. 安全意識の向上と事故防止
 5. 宿泊を伴う集団生活における健康・衛生管理
-

3 スクーリング期間中の保健活動

分野	活動内容
健康管理	健康観察、体調確認、救急処置、体調不良者への対応
感染症対策	手洗い・咳エチケットの励行、換気、健康観察の実施
熱中症対策	水分補給の推奨、暑熱環境への配慮、休憩時間の確保
保健指導	生活リズムの維持、睡眠・食事指導、セルフケアの促進
心の健康	健康相談、教育相談、生徒支援の充実
安全教育	防災指導、避難経路確認、交通安全指導
環境衛生	教室・宿泊施設の衛生管理、換気、清掃状況の確認
関係機関連携	学校医、医療機関、保護者との連携体制の確保

4 役割分担

担当	役割
校長	学校保健活動全体の統括
教頭	学校保健活動の調整及び運営
養護教諭	健康管理、保健指導、救急対応、関係機関連携
担任・教職員	健康観察、安全管理、生活指導
学校医・学校歯科医・学校薬剤師	専門的助言及び健康支援
生徒	自己健康管理と健康づくりの実践
保護者	健康情報の提供及び家庭での健康管理支援

5 評価・改善

スクーリング終了後、健康相談件数、保健室利用状況、傷病発生状況及び生徒・教職員からの意見を基に評価を行い、次年度の学校保健活動の改善につなげる。